

2019年5月1日、平成から新しい元号の時代を迎えるまでの1年5か月間に、  
平成時代を振り返り、新しい時代に備えよう

開倫塾

塾長 林明夫

**Q : 天皇陛下の譲位の日程が決定されたようですね。**

A : 2019年4月30日まで平成天皇の時代で、5月1日から新しい天皇が即位し、元号も平成から新しい元号に代わることが決定されたようです。

**Q : では、私たち国民はどうしたらよいのでしょうか。**

A : (1) 平成の時代は、1年5か月後の2019年5月から新しい元号の時代に変わります。

(2) そうであるなら、平成から新しい元号の時代を迎えるまでの1年5か月、平成の時代を振り返り、また、新しい時代を展望し、希望をもって生きることが一人一人の国民にとって望ましいのではないかと考えます。

(3) この、天皇陛下の譲位や改元が決定されて以来、平成の世を振り返る新聞・雑誌・TV・ラジオなどの特集が数多く見られるようになりました。

**Q : そういわれてみれば、12月に入り、急に、新聞・雑誌・TV・ラジオなどの平成特集が多くなったような気がします。**

A : (1) 特に、この年末には、新聞各紙やTVで平成特集が大々的に組まれるものと推測されます。

(2) また、2018年の新年には、平成の次の世の中はどのようなになるかの大特集が組まれることが、容易に予想されます。

(3) そこで、12月と1月の新聞・雑誌・TV・ラジオなどの特集を参考にしながら、自分自身にとり、昭和の時代とは何だったのか、昭和の時代から引き継いだ平成の時代とは何だったのか、じっくりと考えをめぐらすことをお勧めいたします。

**Q : どのようなポイントに注目したらよいのでしょうか**

A : (1) さまざまなジャンル(分野)別の特集に注目。

(2) <例えば>

- ①平成時代の自分の住んでいる地域の変化・町・区・市、都や県、日本の変化
- ②平成時代の世界の変化・世界各国、アジア、米国、欧州、中東、ロシア、中国、中南米、アフリカ、オセアニアなどの変化
- ③平成時代の着る物の変化
- ④平成時代の食べるもの・食糧の変化
- ⑤平成時代の住まいや建物の変化
- ⑥平成時代の乗り物、自動車や電車、飛行機や船など交通・運送手段の変化

- ⑦平成時代の科学技術の変化。IT や IoT(もののインターネット)、AI、3D やドローン、GPS、自動運転などなど。
- ⑧平成時代の医療・介護・福祉の変化
- ⑨平成時代のエネルギー、石油や原子力、天然ガスやシェールオイル、非自然エネルギーなどの変化
- ⑩平成時代の日本や世界の人口の変化、成熟国は超少子高齢化、新興諸国は人口爆発
- ⑪平成時代の都市の変化
- ⑫平成時代の学校の変化
- ⑬平成時代の治安や安全保障の変化
- ⑭平成時代の文化、芸術、スポーツの変化
- ⑮平成時代の国民の生活の変化
- ⑯平成時代の政治・経済・外交・産業・地方自治・裁判所などの変化
- ⑰平成時代の国際関係の変化

(3) 自分の興味関心のある分野に的を絞り込み、新聞・雑誌・TV・ラジオ特集をよく読み、よく見、耳を澄ませること。必要なことは、インターネットで情報収集なさることをおすすめいたします。メモやスクラップブックの作成も有効です。

**Q：最後に一言どうぞ。**

A：(1) 物事の本質に迫ろうとしたら、各分野の入門書、初級レベル・中級レベル・上級レベルとレベルに応じた教科書や専門書をじっくりと読まれることをおすすめします。

(2) さまざまな勉強会や研究会、学会に参加なさると更に勉強は深まります。

(3) やりたいことが決まったら、それを仕事や社会的な活動として行う。公務員になる。政治を動かす必要を感じたら、選挙の時に、志を同じくする政治家や政党に投票する。政治家になるべく立候補する。

**Q：なすべきことはたくさんあるのですね。**

A：日本ほど、言論、出版、集会、結社など表現の自由や、思想信条の自由、学問の自由が認められた国は数少ないと思います。もちろん、個人や企業情報保護や、個人の尊厳や名誉を守るという制約はありますが、ルールの中での自由はかなり認められているのが日本です。時代の変わり目です。平成の世をじっくりと振り返り、新しい時代になすべきことがあったら、これから 1 年 5 か月準備をし、また、十分に勉強した上で、果敢にチャレンジいたしましょう。

2017 年 12 月 5 日(火)6 時 05 分